# 2025 年度(対象年度: 2024) 自己点検・評価シート

基準8	<b>教育研究等環境</b>
-----	----------------

#### ■事前確認

前年度の自己点検・評価シートから、伸長・改善計画、評価結果の課題事項(【改善勧告】、【努力課題】、【留意点】) を転記していますので、確認してください。

認証評価結果において、大学基準協会から指摘された事項について確認してください。

#### <前年度の伸長・改善計画>

項目 No.	課題事項と伸長・改善方策(到達目標を含む)
	記入なし

## <前年度の評価結果 (課題事項) >

### 課題事項

アシスタントスタッフ制度等が教育活動の促進のうえで、どのような貢献等をしているか、伸長点・改善点を抽出のうえ、検証を行い、同制度の改善・成果向上に向けた方策を検討することが望まれる。【留意点】

### <【参考】2020 年度 認証評価結果における指摘事項>

総評における助言 / 是正勧告 / 改善課題 なし

### I. 自己点検・評価

### ↑ 自己点検・評価結果 < 評定 >

自己点検・評価基準を参照し、「自己評価」欄に「S」「A」「B」「C」の4段階で記入してください。

項目	評価項目〈大学基準協会の「評価項目」に相当〉	自己評価
No.	点検項目(評価の視点)〈大学基準協会の「評価の視点」に相当〉	(現状)
	教育研究等環境に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいるか。	
	①教育研究等環境に関わる事項を定期的に点検・評価し、当該事項における現状や成果が上がっている取り	
804	組み及び課題を適切に把握しているか。	В
	②点検・評価の結果を活用して、教育研究等環境に関わる事項の改善・向上に取り組み、効果的な取り組みへ	
	とつなげているか。	

### 2 自己点検・評価

対象年度における組織の状況を自己点検・評価し、その内容を、第三者が理解できるように、根拠資料を用いて「点検項目」毎に具体的に説明してください。

現状、「何を」規定又は実施していて、「いつ」「どの会議で(誰が)」「どのように(指標・方法)」検証・分析を行い、「どのように(基準)」自己評価していますか。

804①② 本学では、教育組織の編制原理における「学部・研究科の『教育理念・目的』と3つの方針(「学位授与の方針」「教育課程編成・実施の方針」「入学者受入れの方針」)策定の基本方針」、「学生支援の方針(「修学支援の方針」「学生生活支援の方針」「キャリア支援の方針」)」、「教育研究等環境の整備に関する方針」の中に包摂されるとの考えのもと、「教育研究等に係る施設設備に関する整備方針」を「教員の教育・研究の環境整備に関する方針」として位置づけている。[804 ア]

とりわけ、教育研究活動等の学生サポート制度が多岐にわたっており、これら業務内容や給与基準等との

整合に課題があったことから、2016年度には、部局長会のもとに「学生による教育・研究活動等のサポート制度に関する改善方策検討委員会」(2016年度第40回部局長会〈2017.2.23〉承認)を設置し、2017年度には、委員会答申「学生による教育・研究活動等のサポート制度に関する改善方策について(答申)」[804イ]をもとに、「教育系アシスタントスタッフ規程」を制定し、2019年度から施行した[804 ウ]。

併せて、「教育系アシスタントスタッフ規程」第11条に基づき、新たに「教育系アシスタントスタッフの 運用に係る内規」を制定した「804 エ」。

上記制度については、授業の実施方法等の変化も踏まえ、教育研究活動の促進のうえで、どのように貢献 しているかについて、引き続き、検証等を交えながら同制度の改善・成果向上に向けた方策の検討に繋がる よう取り組んでいく。

以上のことから、教育研究等の環境整備について適切に取り組んでいると評価する。

-	1, 4, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,		
長所・特色	《箇条書き》*先駆性や独自性があるもの、有意な成果が見られるもの、他の組織の範となるもの、自己評価・現状「S」のもの		
課題事項《箇条書き》 *伸長すべき点、改善すべき点			
804①	アシスタントスタッフ制度の改善・成果向上にむけた方策の検討		

### 3 伸長・改善に向けた取り組み

前年度の自己点検・評価の評価結果(【改善勧告】、【努力課題】、【留意点】等)への対応も含め、伸長・改善に向けた取り組みについて、第三者が理解できるように、根拠資料を用いて具体的に説明してください。

### <伸長・改善の進捗状況>

対象年度における取り組み \*成果の有無を問わない、前年度の自己点検・評価シート作成時点での計画の有無を問わない

#### <今年度の伸長・改善計画>

• 7 1 12 2 11 3	A ALLIA
項目 No.	課題事項と伸長・改善方策(到達目標を含む)

#### 4 根拠資料

項目	根拠	根拠資料の名称
No.	記号	以が見れてノロが
804	ア	教育研究等に係る施設設備に関する整備方針
804	イ	「学生による教育・研究活動等のサポート制度に関する改善方策について(答申)」
804	ウ	教育系アシスタントスタッフ規程
804	H	「教育系アシスタントスタッフの運用に係る内規」

#### Ⅱ. 評価結果

総評

教育系アシスタントスタッフ規程」に基づき、「教育系アシスタントスタッフの運用に係る内規」を改正した点は 評価できる。

長所・特色

<ul><li>「教育系アシスタン</li></ul>	トスタッフのi	軍用に係る内規」	を改正し	たこと

課題事項 \*各項に【改善勧告】【努力課題】又は【留意点】を記載